



Cincom Smalltalk™
VisualWorks®



純粹・機敏・柔軟。

あきらめていた複雑な業務を迅速にシステム化する
オブジェクト指向統合開発環境。

ユーザー企業が語るCincom Smalltalk-VisualWorks

生産・販売・物流統合フレームワーク 「MCFrame」を支える Cincom Smalltalk-VisualWorks

「MCFrame」の専用開発環境である「FrameManager」のベースにCincom Smalltalk-VisualWorksが採用されたのは柔軟なカスタマイズ性に対し高い評価をいただいたからです。詳しいお話を東洋ビジネスエンジニアリング株式会社プロダクト事業本部 商品開発1部部長の中野敦士様にうかがいました。

専用開発環境「FrameManager」で 開発期間短縮と品質安定化を実現

当社はプラントのシステム構築・運用で長年培った技術とノウハウを活かし、製造業を中心とする1000社以上のお客様へソリューションを提供しています。

当社の「MCFrame」は、生産・販売・物流の統合フレームワークです。オブジェクト指向技術を全面的に活用したフレームワーク構造を採用し、日本企業の要求を満たす豊富な標準機能と業種・業界特有のソリューション、及び高品質なカスタマイズの柔軟な組み合わせによって、最適なシステムを構築できます。

「MCFrame」専用の開発環境が「FrameManager」です。設計から開発、テストまでをサポートしており、業務アプリケーションの開発期間短縮や品質の安定化などを実現する強力な機能を備えています。

VisualWorksを ベースに「FrameManager」を開発

「FrameManager」はVisualWorksをベースに開発しました。自社でVisualWorksを用いて開発した各種ツールが、VisualWorks上にアドオンされる形で、「FrameManager」という1つの開発環境を形成しています。

VisualWorksは、「MCFrame」が登場した1995年から使い続けています。ピュアなオブジェクト指向の開発環境である点に加えて、開発者にとっての使い勝手のよさが採用の理由です。

いくつかの開発環境を検討しましたが、当時のテクノロジーではVisualWorks以外の開発環境やSmalltalk以外のプロ

MCFrame
helping business grow



東洋ビジネスエンジニアリング株式会社
プロダクト事業本部 商品開発1部部長

中野敦士様

グラミング言語では困難であると判断しました。VisualWorksは他と異なり、ソースがオープンなので深い部分までカスタマイズ可能でした。そのため、当社が求める独自機能を備えた開発環境が実現できる点が決め手となったわけです。

実際にできあがった「FrameManager」は、VisualWorksの標準機能と、当社が加えた独自機能との境界がわからないほど、優れたユーザビリティを実現できました。

Cincom®

シンコム・システムズ・ジャパン 株式会社

〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5メソニック39MTビル TEL 03-3438-2792 FAX 03-3438-1823

<http://smalltalk.cincom.jp>